

杉本・阿倍野キャンパスに関する学生自治会要望への回答

回答課 教育推進課

<要望（キャンパス共通）>

1. 時間割や単位取得に関して、次の内容を実施すること
 - i . 同一授業に教科担当者ごとの難易度差が生まれないよう取り組むこと

<回答>

回 答 欄

各授業のシラバスは、原則として同一科目であれば同一到達目標を設定しております。そのため、授業内容が異なる場合であっても、学生が身に付けるべき学習の到達目標に変わりはありません。

また、授業科目の成績評価分布を示すGPCは各学部・学域での教育内容等の改善のための組織的な点検の対象として活用しており、同一授業で大きな難易度の差が発生することのないよう点検する仕組みとしております。さらに授業評価アンケートの結果を組織的に分析し、改善を実施するなど、同一授業における難易度差を極力抑えることのできるよう、取り組めます。

- ii . 授業時間割の設定にあたり、学生が無理なく幅広く学習できるよう配慮すること

<回答>

回 答 欄

いただいたご意見は、遠隔授業の活用等も視野に入れ、今後検討いたします。

<要望（キャンパス共通）>

- (1. 時間割や単位取得に関して、次の内容を実施すること)
- iii. 休暇期間に実施される集中授業をCAP 制限の対象から外すこと

<回答>

| 回 答 欄 |
|---|
| <p>CAP 制限の設定は、各部局のカリキュラム編成方針によりその取扱いが異なります。大学として統一的にご要望に沿うことは難しいことをご理解ください。</p> |

- iv. 学生が同学期内に複数キャンパスで授業を受ける必要がないよう設定すること

<回答>

| 回 答 欄 |
|---|
| <p>現在は医学部や生活科学部等において複数キャンパスで授業を受ける設定としており、2025年森之宮キャンパス開設後は法学部他、複数の学部で同一学期内にキャンパス間の移動をしていただく必要が生じます。</p> <p>これは現在分散して行われている初年次教育を森之宮キャンパスに集約することにより初年次教育のさらなる充実を目指しております。可能な限り、学生のみなさんのキャンパス間移動は避けたいという想いはもっているものの、各授業実施には実験室や教室設備の制約もあることから、やむを得ず学生のみなさんにはキャンパス間移動をお願いすることとなります。</p> <p>ご要望にある同一学期内に複数キャンパスで授業を受ける必要がないよう設定することは困難ですが、1日のうちに複数キャンパスに移動する必要がないよう、可能な限り時間割編成上の配慮をまいります。</p> <p>また、複数キャンパスでの授業の履修が生じる場合は複数キャンパスに対応した通学証明書を発行できるようにするとともに学生の金銭的負担を軽減するため、キャンパス間移動バスや、遠隔授業の効果的な活用も視野に入れ、方策を検討いたします。</p> |

<要望（キャンパス共通）>

2. 授業の実施形態 特にオンライン授業 に関して、次の内容を実施すること
 - i. オンライン授業において一定の学びの質が確保できるよう努めること

<回答>

| 回 答 欄 |
|---|
| <p>遠隔授業（オンライン）での開講は対面授業に比べて教育効果が劣らない授業であることを条件としております。</p> <p>教育の質保証については、引き続き FD 活動等を通じて啓発に取り組めます。</p> |

- ii. 全ての形態の授業において Moodle 等を適切に活用すること

<回答>

| 回 答 欄 |
|---|
| <p>多様な授業形態の科目を開講している中で、全授業において Moodle を活用することを義務付けることまでは難しい状況ですが、活用について促進していきます。Moodle 他、各種授業支援システムの使用・活用方法については教員 FD 等を通じて啓発に取り組めます。</p> |

<要望（キャンパス共通）>

(2. 授業の実施形態 特にオンライン授業 に関して、次の内容を実施すること)

- iii. オンライン授業を単に対面授業の代替措置とするのではなく、新たな授業形態の可能性と捉え、オンライン授業が優れている部分では積極的に活用すること

<回答>

| 回 答 欄 |
|--|
| 2-i の回答と同じく、オンライン授業の実施は対面授業に比べて教育効果が劣らないものを開講の条件としております。引き続き FD 活動等によりオンライン授業の活用方法について啓発に取り組めます。 |

- iv. 完全オンラインの授業は集中授業とすること

<回答>

| 回 答 欄 |
|---------------------------------------|
| 授業担当者の配置及びカリキュラムの関係上、要望にお応えすることは困難です。 |

杉本・阿倍野キャンパスに関する学生自治会要望への回答

回答課 教育推進課・情報戦略課

<要望（キャンパス共通）>

3. 学内の情報通信技術の活用に関して、次の内容を実施すること。
 - i. Moodle をより一層活用すること

<回答>

| 回 答 欄 |
|---|
| 教員 FD 等の取り組みを通じて、Moodle 等の授業支援システムをより効果的に活用できるよう、啓発を行います。 |

- ii. UNIPA や学生ナビなどのシステムをより使いやすく改善すること

<回答>

| 回 答 欄 |
|---|
| UNIPA については現在でも掲示対象者を絞った掲示配信を行っていますが、今回ご意見いただいたとおり、ご自身に関係のない掲示が届いていると思われます。掲示を作成する際には学生全員を一括対象にするのではなく、留学生向けなら留学生を、〇〇学部〇年生向けなら〇〇学部〇年生と対象者を絞るように各課に周知していきます。 なお、UNIPA や学生ナビについては、多くのご意見をいただいているところですが、システム上の制約がありすべての要望にお応えすることは難しい状況です。 将来的には学生アプリの導入等も見据え、検討を進めます。 |

<要望（キャンパス共通）>

(3. 学内の情報通信技術の活用に関して、次の内容を実施すること。)

iii. 他大学の事例を参考にしながら、通知方法を改善すること

<回答>

| 回 答 欄 |
|---|
| <p>2段階認証につきましては、情報システムのセキュリティ確保の観点から必要なシステムであり、社会の流れとしても多くのシステムにおいて多要素認証が導入される傾向がございます。面倒に感じられる部分があると思いますが、ご理解くださいますようお願いいたします。一方、学生の利便性向上を意識し、本学でも大学アプリの導入を計画中です。現在はまだ準備を進めている段階ですが、大学アプリの開発にあたっては学生の皆さんの意見を取り入れながら、より良いものを作っていきたいと考えています。</p> |

iv. 学内のWi-Fi提供エリアを拡大すること

<回答>

| 回 答 欄 |
|--|
| <p>ご要望、ありがとうございます。 限られた予算の中で無線アクセスポイントを配置する必要があるため、主に授業で使用される教室や講義棟を最優先として配備を進めています。しかしながら、現時点でも全ての教室に配備を完了している状況ではなく、当面は教室や公共性の高いスペースへの整備が優先されることになり、現時点で部室棟への無線アクセスポイント設置については予定されておられません。申し訳ありませんが、ご理解くださいますようお願いいたします。</p> |

<要望（キャンパス共通）>

4. 学内の設備について、次の内容を実施すること
i. 図書館の開館時間の短縮を取りやめること

<回答>

| 回 答 欄 |
|--|
| <p>現在の開館時間短縮は、全学的な省エネルギー対策の一環です。 省エネルギー対策は、ご存知のとおり、社会的要請への対応でもありますので、ご理解・ご協力賜りますようお願いいたします。</p> <p>今後、森之宮キャンパスの開設も踏まえつつ、学生のみなさんの利便性を維持できるよう、引き続き対応策の検討を進めてまいります。</p> |

- ii. 図書館内で適切な冷暖房の運用を行うこと

<回答>

| 回 答 欄 |
|---|
| <p>杉本図書館は、全館一元管理の空調システムを導入しており、各階や各室ごとに空調管理をすることができません。全館に同じ温度での送風を行っていますが、建物の構造上、階や場所によって温度にバラツキが生じることは避けられません。</p> <p>そのため、職員が適宜館内を巡回し、適温になるよう鋭意努力はしておりますが、みなさんのご要望に的確に対応できていないこと、誠に申し訳ございません。</p> <p>引き続き、適温を維持できるよう努力いたしますが、現時点で根本的な解決の見通しは立っておりませんので、暑いとか寒いと感じられた際には図書館カウンターへご連絡いただきますようお願いいたします。</p> <p>ご理解とご協力をお願いします。</p> |

杉本・阿倍野キャンパスに関する学生自治会要望への回答

回答課 森之宮キャンパス移転準備室・学生課・施設課

<要望（キャンパス共通）>

5. 新設する森之宮キャンパスに関して、以下の内容を実施すること。
- i. 森之宮キャンパス開設後の授業実施形態（副専攻や教職員課程等を含む）に関する情報を学生へより詳細に発信すること

<回答>

| 回 答 欄 |
|--|
| 森之宮キャンパスにおいて実施する授業形態等については、決定した事項から随時情報発信を行っていく。 |

- ii. 他大学を参考にしながらキャンパス間の無料交通手段を適切に配置すること

<回答>

| 回 答 欄 |
|---|
| 授業や課外活動等で森之宮キャンパス始め、各キャンパス間の移動が必要となる学生もいるため、シャトルバス等の無料交通手段の導入を検討している。 |

杉本・阿倍野キャンパスに関する学生自治会要望への回答

回答課 森之宮キャンパス移転準備室・学生課・施設課

<要望（キャンパス共通）>

(5. 新設する森之宮キャンパスに関して、以下の内容を実施すること。)

iii. 森之宮キャンパス開設後も課外活動が萎縮しないよう必要な対応を行うこと

<回答>

回 答 欄

森之宮キャンパスには、多目的ブース、サウンドスタジオ、学生ラウンジ等を学生の課外活動で利用することができるよう整備することとしており、このほか、教室やアリーナ等のスポーツ関連施設を空き時間には課外活動等で利用できるよう、課外活動を所管する学生課が中心となって検討している。

なお、大学祭や新入生歓迎活動等、学生が企画するイベントについては、学生からの企画提案をもとに、可能な限り希望に沿うよう協力したいと考えている。具体的な企画内容については、学生課へ相談いただきたい。

iv. 森之宮キャンパスにおいて全学の学生が新入生歓迎活動を実施できるよう適切な機会（「ふたば祭」やこれに類するイベント等）を確保すること

<回答>

回 答 欄

森之宮キャンパスにおける新入生歓迎活動等のイベントに関する具体的な運用等は、課外活動を所管する学生課を中心に検討している。学生からの企画提案をもとに、可能な限り希望に沿うように協力したいと考えている。具体的な企画内容については、学生課へ相談いただきたい。ただし、2025年度後期授業を遅滞なく開始することが必須であるため、森之宮キャンパスへの移転スケジュールを最優先することから、学外者が参加するイベント等による施設利用は、2026年3月からとなる。

杉本・阿倍野キャンパスに関する学生自治会要望への回答

回答課 森之宮キャンパス移転準備室・学生課・施設課

<要望（キャンパス共通）>

(5. 新設する森之宮キャンパスに関して、以下の内容を実施すること。)

- v. 大阪城東部地区のA地区(1.5期)の開発にあたっては、十分に学生の意見を踏まえて取り組むこと

<回答>

回 答 欄

1.5期に、キャンパスに不足する課外活動等のための設備を置くよう、学生を交えて検討するご要望と理解いたしました。

1.5期につきましては、情報学研究科が入る予定ですが、それ以外はまだ決まっておりません。